

看護職員の負担の軽減及び処遇の改善について

帆秋病院では、看護職員の負担軽減及び処遇改善の取り組みを実施しています。

1、看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する体制

1) 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に関する責任者

亀田 将史

2) 看護職員の勤務状況の把握等

①勤務時間

平均週 25.4 時間

うち時間外労働 約 0.28 時間

② 2交代・変則3交代夜勤に係る配慮

夜勤後の暦日の休日の確保

夜勤後の休日の確保

連続夜勤は2回までとする

月夜勤回数の上限設定（3交代：8回まで、2交代：6回まで）

至誠会 帆秋病院

③多職種からなる役割分担推進のための委員会または会議

開催頻度 **12回/年**

参加人数 **平均約10名/回**

参加職種 **医師・薬剤師・看護師・精神保健福祉士・作業療法士・
臨床検査技師・放射線技師・栄養士・事務員**

④看護職員の負担の軽減及び処遇に資する計画 **ホームページ**

⑤看護職員の負担の軽減及び処遇に関する取り組み事項 **ホームページ**

2、看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する具体的な取り組み内容

1) 業務量の調整 **業務量調査を年1回行う**

2) 看護職員と多職種との業務分担 **ホームページ**

3) 看護補助者の配置

病棟の実態に合わせた配置

病棟内での環境整備や食事介助および配膳

至誠会 帆秋病院

4) 短時間正規雇用の看護職員の活用

妊娠中・子育て中の方の正規雇用

介護中の方の正規雇用

5) 多様な勤務形態の導入

2 交代・変則 3 交代勤務のほか、早出・遅出・午後勤務の勤務形態

6) 妊娠・子育て中、介護中の看護職員に対する配慮

子育て中の方の院内保育園の活用

他部署への配置転換

7) 夜勤負担の軽減

夜勤従事者の増員

連続夜勤は 2 回までとする（3交代：8 回まで、2交代：6 回まで）

至誠会 帆秋病院

帆秋病院における看護職員の負担軽減計画および分担表

【2026年4月 現在の看護職員の勤務状況】

- 1、看護師76名 准看護師44名 看護助手47名
- 2、平均業務時間 平均 25.4 時間

【目 標】

帆秋病院では看護師の業務量調査を行い業務の平準化や標準化を行い、看護師の負担軽減を進めるには他の職種（各部署）の協力体制が必要であり、看護師が担ってきた業務等の多職種への分担を進めることを目標とする。

分野	現状	2026年度目標	達成のために必要な手順	達成チェック	
栄養部	・朝食、昼食の配膳車を食堂入口まで配達している	・遅配膳をなくす ・夕食時の配膳車を食堂まで配車する	・調理職員が食堂入口まで配達した時点で、病棟へ電話で連絡を行う	2025年度 ☒	2026年度 ☐
薬剤部	・抜薬処理を病棟看護師が行っている入院患者の持参薬の一部管理を行っている	・抜薬処理を薬剤部が行えるようにする ・持参薬の一括管理を行う	・抜薬処理ができるよう業務、人員調整を行い可能であるか適宜、検討を行う ・病棟看護師と情報共有し連携を行う	2025年度 ☒	2026年度 ☐
地域連携室	・新規患者、再初診患者の予約調製を行っている ・入院手続きの際、入院に必要な荷物の説明を一部行っている	・新規患者、再初診患者予約は地域連携室が引き続き行う ・入院手続きの際に荷物の説明を行う	・外来看護師と情報共有し連携を行う ・病棟看護師と必要な荷物の情報共有と連携を行う	2025年度 ☒	2026年度 ☐
作業療法士	・活動前後の誘導は作業療法士で行っている ・転倒スクリーニング検査の実施	・日中、作業療法活動への積極的な参加を促し看護職員の見守り、不穏対応等の負担軽減を図る ・転棟スクリーニング検査結果を元に下肢筋力向上プログラムを導入しADL低下防止へと働きかける	・作業療法活動前は看護師へ情報収集を行う ・作業療法活動参加時の様子で特記事項があれば看護師と情報共有を行う	2025年度 ☒	2026年度 ☐
臨床検査技師	・採血の実施（外来患者）	・採血の実施を行い、外来のスムーズな運用を行う	・当日の採血者のリストを確認し看護師と情報共有する	2025年度 ☒	2026年度 ☐
事務部	・看護師のシフト管理システムの導入	・外来患者の受付システムを導入し、スムーズな外来診療の運用を図る ・マネーフォワードクラウドの検討をしている	・管理システムの操作方法を熟知し、職員の労務管理を行う ・マネーフォワードクラウドを令和8年10月導入にむけて準備を行う	2025年度 ☒	2026年度 ☐
医局	・処方・指示オーダーを早めに入力している	・オーダーは16：00までに処方する ・臨時と定期で混乱しないよう配慮して指示する	・看護師も医師と情報共有し連携をとる	2025年度 ☒	2026年度 ☐